

# News Release



この報道資料は、5月30日にドイツで発表された英語版の翻訳です

2006年6月1日

## BASF、米エンゲルハード社の買収合意へ

- エンゲルハード経営陣、同社株主にBASF買収提案の受け入れを提言
- 買収実現への極めて重要な一歩

BASF(本社:ドイツ・ルードヴィヒスハーフェン)は5月30日、米触媒大手、エンゲルハード・コーポレーション(以下、エンゲルハード)の買収に関して、同社と最終的に合意に達したことを発表しました。この合意に基づき、エンゲルハード経営陣は、同社株主に対し1株あたり39ドルでBASFの買収提案に応じることを提言するとともに、同社が出していた1株あたり45ドルでの発行済み株式20%分の自社株買い付けについても撤回することとしました。

今回の合意について、BASF 会長ユルゲン・ハンブレヒトは次のように述べています。

「BASF とエンゲルハードの両社が合意に至ることができたことは、当社のエンゲルハード買収実現に向けての重要なステップであり、非常に嬉しく思います。エンゲルハードの株主の皆様が同社経営陣の提言に従い、1株あたり39ドルというBASFの買収提示額を受け入れてくださることを確信しています。」

なお、BASFによるエンゲルハードの発行済み株式に対する1株あたり39ドルの現金による買い付け提案は、米国ニューヨーク時間の2006年6月5日(月)24時に失効する予定です。

### 【将来の予測に関する記述について】

この文書には「将来の予測に関する記述」が含まれています。その性質上歴史的な事実であることが明確でないものや、将来のできごとに左右されることが避けられない本文書内の記述はすべて将来の予測に関する記述であり、これら記述の特定には、「anticipate(予測する)」、「believe(確信する)」、「expect(予想する)」、「estimate(推定する)」、「plan(計画する)」といった用語や、同様の表現が一般的に用いられます。これらの記述は現在の期待、BASFの経営に対する評価および予測、現在入手可能な情報に基づいたものです。これらは将来の業績を保証するものではなく、予測が困難な一定のリスクと不確実性を含んでいるほか、将来のできごとに関する、正確とは限らない仮定に基づい

BASF ジャパン株式会社  
コーポレート・コミュニケーションズ  
住所: 〒102-8570  
東京都千代田区紀尾井町 3-3  
TEL: 03-3238-2341  
FAX: 03-3238-2514  
URL: <http://www.basf-japan.co.jp>

ています。BASFの実際の結果、業績、達成事項は、多くの要因によってこれらの記述が明示的または黙示的に示したものと大きく異なる場合があります。これらの要因に関する詳細な情報はBASFが証券取引委員会に提出した報告書(Form 20-F)に記載されています。

#### **■ BASFについて**

BASF(ビーエーエスエフ)は「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標語に掲げる世界の化学業界のリーディングカンパニーです。BASFの製品群は、化学品、プラスチック、高機能製品、農薬、ファインケミカルから原油や天然ガスに至るまで多岐にわたります。あらゆる業界のパートナーとして信頼されているBASFは、高度なソリューションと高品質な製品によって、顧客のさらなる成功をサポートしています。BASFでは、新技術の開発により新たな市場を切り開いています。また、経済的な成功、環境保護、および社会的責任を果たすことでより良い未来に貢献しています。約8万1,000人の従業員を擁するBASFは、2005年度には427億ユーロを超える売上高を計上しました。BASFの株式はフランクフルト(BAS)、ロンドン(BFA)、ニューヨーク(BF)、チューリッヒ(AN)の各株式市場において取引されています。同社のインターネットホームページアドレスは [www.basf.com](http://www.basf.com) です。BASF ジャパン(株)のホームページのアドレスは、[www.basf-japan.co.jp](http://www.basf-japan.co.jp) です。

#### **■ この件についてのお問い合わせ先**

BASF ジャパン株式会社  
コーポレート・コミュニケーションズ 山田 真紀 Tel. 03-3238-2341

BASF ジャパン株式会社 広報代理  
ヒル アンド ノウルトン ジャパン株式会社 野田 葉子 Tel. 03-5768-8412